

令和 8 年度第 3 回鳳来南部地域協議会 会議録

日 時	令和 8 年 6 月 1 8 日（木） 午後 7 時 0 0 分～午後 8 時 3 0 分
場 所	山吉田ふれあいセンター 2 階会議室
出 席 者	委 員 1 9 名、事務局 5 名
傍聴人数	なし
次 第	1 あいさつ（会長あいさつ） 2 事務局説明 3 審査（プレゼンテーション） ①柿本城武将隊 ②鳳来南部わな猟師 5 人の会 ③夏フェス実行委員会 ④山吉田防災士の会 4 審査結果とりまとめ 5 その他 6 閉会のあいさつ（鳳来自治振興事務所長）
会議内容	
1 あいさつ 会長あいさつ 議事に先立ち議事録署名人として 3 番の肥田芳博委員と 6 番の生田哲也委員を指名した。 2 事務局説明 事務局から地域活動交付金採択審査会の進め方及び注意事項について説明があった。 【質疑・意見】 ・特になし 3 審査（プレゼンテーション） 各団体から地域活動交付金事業の説明があり、質疑応答の上、地域協議会委員が審査した。 （1）柿本城武将隊 【質疑応答（事前質問への回答）】 ①講談会へ地域から新しい人に来てもらうアイデアについては、山吉田各戸にチラシを配布し周知に努めるほか、ボランティアガイドの会の集まりで事業を紹介する。また、今後は小学生の参加も促したいので、こども向けの内容も考えたいと思っている。 ②山吉田地域以外から講談会来場者を増やすことについては、新聞で PR してもらい、地域外からの来場者を増やしたいと考えている。 （その他の質問） 特になし （2）鳳来南部わな猟師 5 人の会 【質疑応答（事前質問への回答）】 ①補助者講習会の開催について各区長等と協議することについては、先日各区長を訪問して内容について説明を行った。 ②1 地区あたり 1 0 人となっている地区の範囲については、山吉田北部（下吉田）と、山吉田南部（下吉田以外）としている。 ③年間事業計画を進めていくうえでの具体的な役割について、メンバーそれぞれの役割分担を説明した。	

④事業で購入するわな猟具の具体的な使い方について、実際の猟具を用いて説明した。

(3) 夏フェス実行委員会

【質疑応答（事前質問への回答）】

- ①事業で購入した備品の保管場所については、公民館で所有している他の備品同様に山吉田ふれあいセンターの倉庫に保管する。購入した備品は他の団体にも貸し出す予定。
- ②盆踊りを開催するために必要なもののうち事業計画書に記載がないものについて、お茶や謝礼、こどもに配るアイスなどが考えられるが、公民館での対応となる。
- ③雨天時について、雨天決行を考えている。その場合盆踊り、太鼓は小学校の体育館で行う。台風などの場合は中止とする。

【質疑応答（その他の質問）】

- ・地元畜産業者など、地域の人がたくさん集まる行事に協力して欲しいと伝えたところ、業者からも地域住民とコミュニケーションをとりたいとの話であったので、そのような業者に協力を依頼することは考えられないか。
→声掛けしていきたいと思う。その他、意見があればいつでも教えて欲しい。

(4) 山吉田防災士の会

【質疑応答（事前質問）】

- ①田中氏を講師に選んだ理由については、田中氏が日本防災士の会の専務理事であることや、これまでも山吉田の防災事業に協力をいただいております、地域の特性も深く理解の上で活動をサポートしていただけたためである。
- ②備品で購入する小型ポンプについては、災害発生時の消火用や生活水の確保に使用するもので、事業計画にある実技訓練の際にも使用する。消防ポンプが高額であるため、小型ポンプで代用するものである。
- ③自主防災会の訓練参加の合意については、現時点で正式に依頼していないが、チラシ等で地域内にはすでに告知を始めている。自主防災会の参加は任意であるが、できるだけ協力いただきたいと思います。

【以降非公開で実施】

4 審査結果とりまとめ

【審査結果の発表】

すべての団体が基準点である平均27点を越えていたことが事務局から報告され、委員の賛成多数ですべての団体が採択となった。

【団体への意見について】

柿本城武将隊の活動に対して、講談の内容を柿本城にちなんだものにした方が良いのではとの記載があった。すでに準備が始まっている可能性もあるため、間に合うようであれば今年度、そうでなければ次回以降配慮して欲しい旨を地域協議会からの意見として団体に伝えることに決定した。

3 その他

(1) 第4回鳳来南部地域協議会

日時 令和8年8月6日（木）午後7時30分から

場所 山吉田ふれあいセンター 2階会議室

内容 地域自治区予算の検討について

閉会のあいさつ（自治振興事務所長）